

# 学年だより NO.111



荒川区立  
南千住第二中学校  
第3学年

令和2年11月16日

## 進路に向けて着々と～面接練習～

大霜月祭も終わり、志望する進路実現に向けて6日から13日には面接練習が行われました。今回は他学年の先生方に面接をしていただきました。それぞれ、面接官を担当した各先生方からアドバイスをもらったと思います。今回は学年全体で多かったアドバイスなどを踏まえて重要な観点をまとめてみました。来月には校長先生との面接が控えています。今回の反省を踏まえ、着実に面接準備、練習を積んで今回より成長した面接をできるようにしましょう。また、なかには推薦を受けないなど、入試で面接を行わない人もいます。しかし、これから先社会に出て生きていくうえで面接などを行うことは必ずあるはずです。面接の基本は確実にしておきましょう。

### ○まずはここから！ 服装・礼儀・作法は大丈夫でしたか？

中には「上着を着ましょう。」なんていう反省点を挙げられてしまう生徒もいました。会場に行く前に自分の服装を確認しましょう。人の第一印象は「見た目」です。ボタンは止まっていますか。リボンが曲がっていませんか。自分で確認するだけでなく、友達と確認しあってもいいかもしれませんね。服装とともに大切なのは、礼儀・作法です。礼の仕方・タイミングは正しかったですか？座った時の姿勢はどうでしたでしょうか。前の動作と次の動作が一緒になってしまう（お辞儀をしながら振り向くなど）ということがよくあります。気を付けましょう。「服装・礼儀・作法」がきちんとしていない人はどんなに内容が良くても印象が悪くなってしまいます。「動作のひとつひとつが丁寧に好印象でした。」というコメントを頂いた生徒もいます。普段の生活から丁寧な動作を心がけましょう！

### ○次に気を付けるべきは、言葉遣い！！

服装・礼儀・作法の次は言葉遣いです。多かったコメントに「お父さん→父に変えましょう。」「一人称は私にしましょう。」といったものがありました。他にも「え～…」「～みたいな」「ちゃんと」といった言葉を使わないようにしてくださいというコメントも多かったです。敬語も正しく使えるようにする必要があります。言葉遣いも面接をするうえで最低限きちんとしなければならない観点です。こちらも普段の生活から意識したいですね！

### ○これは絶対に聞かれる！！ 志望動機を明確に！！

面接において、確実に聞かれるであろう質問、それは志望動機です。残念ながら、今回の面接練習では「志望動機が不十分である」というコメントが目立ちました。「近いから」「学力があっているから」なんていうのはいけません。なぜその学校を志望しているのか。他の学校ではなく、その学校を選ぶ理由を明確にしておきましょう。その際に参考になるのが、学校の教育目標や校訓。都立高校は「本校の期待する生徒の姿」を示しています。そちらも必ず調べ、志望校の研究を重ねましょう。大切なのは絶対にその学校に進学したいという本気の気持ち。その学校を志望する熱意をどのようにしたら伝えられるのか。準備に準備を重ねましょう。

### ○ここから差がつく！ どのような質問にも答えられる準備を！

上の3つは最低限準備しておかなければならない内容です。あとは、どのような質問にも答えられるように準備をしていたかで差が付きます。「中学校で努力したこと」「高校生活で頑張りたいこと」「最近気になるニュース」など様々なことが聞かれます。いかに事前に準備できていたかで答えの明確さが変わります。頭の中でシミュレーションをしたり、友達と模擬面接をしたりして様々な質問に対する答えを準備しましょう。また、いただいたコメントに「短く、端的に答えましょう。」といったものがありました。説明しよう、答えようとするどンドン長くなっていき、何について答えているのか次第にわからなくなっていきます。まずは簡潔に答え、それに続く質問に詳しく答えられるようにしていきましょう。面接で大切なのは、面接官と会話・対話をすることです。

今回書いた以外にも大切なことはたくさんあります！以前配った面接についての冊子を読み込みましょう！